

JAだより

3

2019
March
第129号



表紙の写真

雪だるま祭り
(桑島地区)

毎年好評の雪だるま祭り。今年は例年より雪が少なかったものの、家々の庭先にたくさんの雪だるまが並んだ。かわいい姿を写真に収める来場者で賑わった。





地元食材 園児が「おいしい！」

♪ 地産地消の心を広めよう! ♪



おかわりの列に、
女性部員も笑顔



竹内組合長も園児と交流

2月26日、MROテレビ「JA探訪 地域に笑顔を」でJA白山の取り組みが放映されました。

撮影は2月13日、鶴来第二幼稚園で行いました。今年卒園する年長50名に地産地消を知ってもらい地元食材を味わってほしいと企画し、JA白山女性部と保護者が準備しました。

当日振る舞ったのは園児たちが大好きなメニューを選び「地元野菜たっぷりカレーライス」「丸イモ・堅豆腐入りハンバーグ」「イチゴサンド」。前日の仕込みは、園児が食べやすいよう女性部員が調理方法に工夫を凝らす一方、園児の保護者が(農)んなーがら上野が携わっているいちごファームHakusanを訪れイチゴを丁寧に取り、当日おいしいイチゴサンドに仕上げました。

竹内組合長も園児と一緒に食事を楽しみ交流を深めました。野菜が嫌いだと話していた園児も「このカレーおいしい。家でも食べたい」とぺろりと平らげ、おかわりに並んでいました。

清水女性部長は「子ども達に喜んでもらえてよかった。地元の食材に興味を持ち、今後たくさん味わって大きくなってほしい」と話しました。

JA白山はこれからも地産地消の拡大を目指し、地域の食農教育活動を積極的に行って参ります。



おいしくなるように
心を込めて調理



お母さんも頑張りました

理事会だより

第11回理事会

日時／平成31年2月27日(水)午後1時30分

報告事項

- 1 平成31年1月末事業実績について
 - 2 第五次中期3カ年計画(案)について
 - 3 営農方針地区別説明会開催報告について
 - 4 平成30年度第3四半期自店検査結果について
 - 5 その他
 - ①運営委員長会議の報告について
 - ②会計監査選任スケジュール(中間報告)
- これら5項目について報告しました。



甘い香り漂う
イチゴハウス





学生におにぎり配布

部活動を応援します



JAグループ石川では、県産米消費拡大のため、毎月2日をおにぎりの日と定め、イベントなどを通じて県産米のPRとファン拡大を図る活動を行っています。

2月1日、白山市立鶴来中学校を訪問し、放課後部活動に励む生徒におにぎり181個を贈りました。

大神支店の表課長が「朝ごはんをしっかり食べ、勉強も部活も頑張つて」と激励しました。日向校長は「食えることは生きること。たくさん食べて身も心も成長して立派な大人になってほしい」との挨拶がありました。

生徒を代表して辻さんがお礼の言葉を述べました。

平成31年度も管内全中学校でおにぎりを配布し、PRすることができました。ご協力いただいた関係各位にお礼申し上げます。



全員揃って記念撮影（鶴来中学校のみなさん）



清水外志恵女性部長 発表

全国家の光大会 石川県代表

2月6日、パシフィコ横浜にて家の光体験発表大会が行われ、当JA女性部の清水外志恵部長が石川県代表として発表しました。

47都道府県を3ブロックに分け予選を行い、選ばれた9人が翌日の全国家の光大会で発表しました。惜しくも本選出場は逃しましたが、10分の発表時間内でこれまでの家の光とのかかわりや女性部活動、JA自己改革への女性部としての取り組みを紹介することができました。

発表を終えた清水部長は「本選に残れなかったのは残念だが、他県発表者の体験、様々な活動や取り組みを聞く良い機会となった。これからの女性部活動の参考にしたい」と笑顔で話しました。



皆さん応援
ありがとうございました





営農方針説明会 開催される

2月1日と2日、管内4会場にて営農方針説明会を開催し、177名の組合員様に参加いただきました。各会場で営農経済部職員が30年度の営農概況、31年度の営農方針と支援事業、31年産米の生産数量目標配分などについて説明を行いました。

各地区の質疑応答は次のとおりです。

●各地区での質疑応答より(抜粋)●

Q: 高密度苗の取り扱いはどうしているのか。

A: 本年度より取り扱いを開始する。枚数に制限はないが、出荷予定日の指定はできない。

Q: ソバの反収が低いのは、地力の低下と品種が悪いのではないのか。

A: 品種試験は3年前から実施しており、もう1年試験をして品種変更するか決めたい。地力低下とならないよう、元肥はBB056を使用してほしい。

Q: 園芸施設の所得増大で通年栽培では雪害対策、加温が必要と考えるがその補助などないのか。

A: 雪に強いハウスはJ A助成対象。また、加温は費用対効果

において現状の方法では経営は厳しい。加温機の助成は行っていない。

Q: 圃場整備事業の推進とあるが、補助金等の助成はあるのか。

A: 資金面での助成はないが申請など手続き関係での補助は行う。

Q: 施設改修等の予定があるが、今後この地域が取り残されないために育苗センターの跡地利用などを含め地域の活性化につながるような振興方策・方針を考えてほしい。

A: 貴重なご意見ありがとうございます。施設の統廃合において跡地をどのように活用するか、皆さんのご意見をいただきながら進めて行きたい。



大神支店 店舗リニューアル

2月中旬、大神支店は店舗を一部改修しました。これまでよりお客様にゆったりご利用頂けるよう、待ち合いスペースを拡大。新たに相談コーナーも設け、肥料・農薬なども見やすくなりました。昨年より始めたセルフサービスのお茶コーナーも継続していますので、お待ちいただく間にぜひご利用ください。明るく広くなった大神支店へ、ぜひお越しください。

営農だより



スライド装置で種蒔き



育苗培土で覆う



反省会の様子

「白山ねぎ栽培講習会」には約50名が参加し、収量増加と品質向上に向け多くの質疑応答や活発な意見交換が行われました。

1月28日、蝶屋ネギ集出荷場において、(農)夢耕坊の白山白ネギ播種作業が始まりました。今年は3品種、夏扇パワー、夏扇3号、夏扇3号LPを育苗箱960枚分行い、作付面積は約215aの予定です。

1月31日には、白山ねぎ部会の出荷反省会が開かれました。昨年は猛暑と秋の長雨の影響で、収量減少となっていました。反省を踏まえて収量を伸ばすような管理方法を確認しました。その後JA松任と合同で行われた

白山白ねぎ 播種作業開始



ブロッコリー部会総会



2月1日、ブロッコリー部会の総会が本店2階にて開かれました。平成30年度の収支報告や31年度の計画など3議案が承認されました。

総会後は栽培講習会が開かれ、石川農林総合事務所の村濱美千代さんより、昨年の気象や生育概況についての説明や栽培のポイント、病害対策のポイントについて指導がありました。

平成31年度は、会員が1名増え16名になりました。今後も作付面積と生産量の拡大を目指します。



総会の様子

部員募集

女性部

私たちJA白山女性部は、女性が楽しめる魅力ある活動を通して、地域活性化や女性の地位向上を目的としています。

管内の方なら年齢に関係なく加入でき、興味ある活動に参加していただけます。一緒に楽しく活動しましょう!

■お問い合わせ■

鶴来支部 ☎272-1515(つるぎ支店)
 蝶屋支部 ☎278-2315(蝶屋支店)
 手取支部 ☎255-5001(手取支店)
 本 部 ☎272-3333(本店総務部)



2月12日、グリーンレディースカレッジ「伝統食 発酵汁作り」を開催しました。地元産の木滑なめこや白ネギ、酒粕を使った発酵汁は「胃腸にも優しく、体が温まっておいしい」と参加者に好評でした。



第6回グリーンレディースカレッジ

伝統食 発酵汁作り

女性部



JA YOUTH

青壮年部

蝶屋支店

遊びんピックみかわ2019

2月3日、蝶屋支部盟友5名は、美川子ども会連合会主催「遊びんピックみかわ2019」に参加しました。

実行委員にジュニアリーダー（小学校5年生〜高校3年生）も入り何度も会議を重ね、来場者に遊びや体験を通して、人と関わる楽しさやマナーを守る気持ちよさを感じてもらい、地域ぐるみで子どもを育てる気運を高めることを目的に開かれています。

参加者は簡単なお菓子やおもち作り、消防署による水消火体験やパネル展示などを楽しみました。青壮年部はわた菓子販売し、来場者をもてなしました。



いち

一 支店

いち

協同活動

白峰支店



雪だるま祭り

2月8日、白峰地区で雪だるま祭りが開催されました。毎年県内外から多くの方が訪れる祭りで、地区住民が必ず家に1つずつ雪だるまを作るようになっていて、白峰支店でも毎年職員が作り、地区一丸となって祭りを盛り上げています。

今年は雪が少なかったものの、個性的な雪だるまが並び、情緒ある街並みを散策したり、郷土料理などを食べ歩く多くのお客様で賑わいました。



ふれあいサロン



下森島町高齢者の会

2月14日、森島町コミュニティセンターで「骨密度検査の測定と対策」と足腰ぴんぴん体操が開かれ、13名が参加しました。

骨密度検査は、昨年の結果と比較し現状を把握。骨粗しょう症対策として、毎日10分程度太陽光を浴びた方が良く、簡単な運動をした方が良いなど学びました。

最後に座ってできる「足腰ぴんぴん体操」を行い運動の大切さ、多くの人と一緒にやる楽しさを感じ、交流を深めました。





梅肉春巻き」。豚の脂身を極力取り除きオリブ油を使うなど、健康にも配慮したお弁当です。

ぜひご賞味いただき、感想をお寄せください。今後も新たな商品開発を行って参ります。

シヨウガが香る優しい味の「カントリーポーク」と、ネギの甘さと梅肉の甘酸っぱさがクセになる「ネギの梅肉春巻き」。

新作弁当 いかがですか



応募締切
平成31年
4月30日
(火)

JA自己改革クイズ

平成最後の特別企画

クイズに答えて

能登牛・能登豚、ひゃくまん穀をもらおう!

県内で
100名様



写真はイメージです。



A コース 能登牛・能登豚食べくらべ 各300g

ひゃくまん穀 5kg



写真はイメージです。

くわしくは
JA白山各支店またはようんかいねえ広場まで
お問い合わせください



クルマスターは多彩な保障とサービスで あなたのカーライフをしっかりサポート!



毎日のドライブに
確かな安心を。

自動車共済

クルマスター



この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、
「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。
また、ご契約の際は、「重要事項説明書(注意喚起情報)」
および「契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

JA共済ホームページ
<http://www.ja-kyosai.or.jp>

詳しくは、お近くのJAにお問い合わせください。
白山農業協同組合
161999900971

共済こぼれ話 ご存知ですか?…JA共済

日本全国でどのくらい交通事故が発生しているかご存知ですか?なんと全国で約58秒に1件発生しています。

交通事故は他人事ではなく、リスクは身近に存在します。これから進学や新社会人として、新生活をスタートされる方の中には、初めてマイカーを購入する方もいらっしゃると思います。そこで、備えておかなければならないのが自動車の保険・共済です。

JAの自動車共済「クルマスター」なら、自動車事故のリスクを幅広くカバーし、保障もサービスも安心・充実。必要な保障を無駄なく備えた自動車共済です。

これから自動車保険・共済に加入しようとお考え中の方、またすでに他の保険会社で加入中の方、比較・検討の資料として一度JAでお見積りさせていただきます。

お見積り・ご相談はJAまでお気軽にお問い合わせください。
(複合渉外担当 Fさん)

平成31年度 JA白山が行う支援事業

JA白山では「農業者の所得増大」を目的とし地域農業を応援するため、各種支援事業を行っています。

良質米・ 集荷向上対策	目 的	JA集荷率向上を図り、共販拡大と販売力強化による生産者の所得増大を目指す。
	内 容	JA出荷米仮渡金に 1～3等 200円/俵 （税込）追加払いする。 基幹防除を実施し出荷された米 1等 50円/俵 （税込）
	基 準	● JA白山組合員であること。 ● 手取CE米以外の契約栽培米は対象としない。 ● 栽培履歴提出者であること。
土壌改良 剤散布 支援対策	目 的	水稻の安定生産、良質米生産のための土壌改良資材散布を支援する。
	内 容	購入額（税別）に対し 10% を支援する。（供給時一括処理）
	基 準	● JA白山組合員であること。 ● JA取扱商品であること。
共同乾燥調製 施設大口利用 対策	目 的	共同乾燥調製施設（ライスセンター、カントリー）の大口利用者への生産コスト低減及び施設利用拡大を図る。
	内 容	下記の利用精玄米重量に実施する。 ● 7t(約1.5ha) 以上の利用で 1.5円/kg (税込) ● 13t(約2.6ha) 以上の利用で 3.0円/kg (税込) ● 50t(約10ha) 以上の利用で 3.1円/kg (税込) ● 100t(約20ha) 以上の利用で 3.2円/kg (税込)
	基 準	● JA白山組合員であること。 ● 保有米重量は対象から除く。
農機購入対策	目 的	農業経営の維持・拡大のため、農業機械の購入に対し支援し、農家の負担軽減を図る。
	内 容	● トラクター15ps以上、乗用田植機 4条植以上、コンバイン2条刈以上、その他150万円以上 の農業機械（※乾燥機等を除く）の新車・中古車購入を対象とする。 ● 本体価格（消費税除く）の 8% とする。但し、国、県、市、JAグループの補助対象となった場合は補助金控除後の販売価格に対し 5% とする。 ● 1機械につきコンバインは 65万円 、その他は 50万円 の上限とする。
	基 準	● JA白山組合員であり、JA取扱商品であること。
「転作物物 作付対策」	目 的	転作物物の定着化と転作物面積の達成を目的に、戦略作物の作付けに対し支援する。
	内 容	● 戦略作物を作付けしJA白山に生産物を出荷したものに 2,000円/10a (税込)。ただし、中山間地のそばでJAへ刈取・調製を委託した場合は 2,000円/10a （税込）とする。 ● 戦略作物とは（麦、大豆、そば）とし、麦・大豆種子の圃場落ちしたものを含む。
	基 準	● JA白山組合員であること。 ● JA白山へ出荷されたものであること。 ● 生産計画（農業共済4P）及び栽培履歴を提出すること。
2年3作 体系対策	目 的	農家所得の増大のため2年3作体系を推進し、そのために必要な機械の導入に対し支援する。
	内 容	● 2年3作の麦の作付、生産に必要な播種機を対象に購入額（税別）の 20% を支援する。 ● 他の補助事業の対象となった金額は除く。
	基 準	● JA白山組合員でJA取扱商品であること。
重点・推進野菜、花卉等生産拡大対策	目 的	重点・推進野菜（ブロッコリー、ネギ、丸イモ、ナス、グリーンピース、ニンジン、カボチャ）の生産拡大と出荷拡大を図るための支援および初期投資に必要な資材費の支援を行う。
	内 容	● 新規作付及び増反に対し支援する ブロッコリー、カボチャ、ニンジンは 1,000円/a （但し、10a以上が対象） ネギ、丸イモは 3,000円/a （但し、5a以上が対象）グリーンピース、ナスは 7,500円/a ● 出荷量に対し、ブロッコリーは 4円/kg 、ネギは 6円/kg 、丸イモは 15円/kg 、ナスは 2.5円/kg 、グリーンピースは 10円/kg 、ニンジンは 1.5円/kg 、カボチャは 2円/kg 、花卉は販売高の 1% を支援する。 ● 重点野菜生産のための機械（播種機・畝立て機・収穫機等）及び新規生産者の資材購入に対し購入費（税抜）の 1/3 の支援を行う。但し、支援の上限は30万円とする。又、各種補助事業対象のものは除く。 ● 他の補助事業の対象となった金額は除く。
	基 準	● JA白山組合員であること。 ● 栽培指針に沿った栽培を実施すること。 ● 部会加入者であること。（ニンジン、カボチャ、花卉は除く） ● JAより購入した資材を対象とする。 ● 出荷計画書及び栽培履歴を提出すること。

園芸ハウス補助対策	目 的	ハウス栽培により周年の出荷を促進し、販売量の確保と所得向上を図り産地化を目指す。
	内 容	●野菜・花卉・果樹・菌茸類を生産・出荷する目的で、新規にパイプハウス購入者に対し、ハウス購入資材費の50%を支援する。 ●上記の品目生産を目的に更新する場合は20%の支援とする。 ●水耕栽培の取組みに対し資材購入費の20%を支援する。 ●他の補助事業の対象となった金額は除く。
	基 準	●JA白山組員で「よらんかいねえ広場」会員であること。 ●JAとの出荷契約書を締結し、出荷計画書、栽培履歴を提出すること。 ●JA白山より購入したハウス資材を対象とする。 ●建設費用は対象に含まず、その土地が借地の場合の地代は、生産者が負担する。
直売所生産 拡大対策	目 的	新規直売所会員の増大と生産出荷拡大を図る。
	内 容	●新規出荷者の販売高(翌年3月締め)に対し3%を支援する(ただし販売高が20万円以上であること。) ●年間(4月～3月)の販売高が5万円を超えた生産者に出荷額の1%を支援する。
	基 準	●JA白山の組員であること。 ●よらんかいねえ広場の登録者(1号会員)であること。 ●新規出荷者は、新規登録者であること。
新規就農 対策	目 的	農業生産の新規就農者(就農時40才以下)に支援する。
	内 容	●総額 1,000,000円を3年間 で支援する。(1年目40万円、2年目40万円、3年目20万円)
	基 準	●JA白山の組員であること。(新規に組員加入するもの) ●新規就農者はJAが審査認定する。(認定申請書の提出)
鳥獣害対策	目 的	鳥獣害被害を最小限に防ぐため、防護資材(電気柵、防草シート、フェンス)の一部を対象とする。鳥獣害被害防止のためのワナ免許の取得を支援する。
	内 容	●電気柵及び防草シートは購入価格の30%、フェンス資材は購入価格の5%、ワナ免許取得費は半額を支援する。 ●他の補助事業の対象となった金額は除く。
	基 準	●JA白山管内の組員及び組織で管内での設置を行うもの。●JAより購入した資材を対象とする。
農地保全 対策	目 的	農地保全の中でも労力のかかる畦畔管理を軽減するための支援を行う。
	内 容	●畦畔管理シートの購入額(税別)に対し10%を助成する。 ●他の補助事業の対象となった金額は除く。
	基 準	●JA白山管内の組員・組織で管内での農地に設置を行うもの。●JAより購入した資材を対象とする。

農業資材(肥料・農薬)の休日営業ご案内

本店(営農経済部)

3月16日☺～10月19日☺

手取支店

4月6日☺～10月19日☺

毎週土曜・祝日営業 8:30～14:00

3月							4月							5月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7			①	②	③	④	5
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	⑬	14	⑬	7	8	9	10	⑪	12
11	12	13	14	15	⑬	17	15	16	17	18	19	⑮	20	13	14	15	16	17	⑮	19
18	19	20	21	22	⑮	24	22	23	24	25	26	⑮	28	20	21	22	23	24	⑮	26
25	26	27	28	29	⑮	31	29	⑮						27	28	29	30	31		

※日曜日の営業はいたしません。 ※祝日営業は4月29日、30日 5月1日、2日、3日、4日、6日

春の農作業用燃料価格対策実施



期 間
3月1日～
5月31日

●春の農作業用燃料に対し、田植機・トラクター用軽油・営農機用灯油に限り、期間中**500ℓ～999ℓで3円、1,000ℓ以上は4円**の助成を致します。

蝶屋給油所 尾口給油所 パシュートつるぎ

JA白山 2020年度 新規職員採用について

■募集要項 ■採用人数 若干名 (10名程度)

■職 種 一般職：営農、経済、総務、信用、共済の営業と事務全般
技術職：自動車・農業機械の整備及び農産物直売所

●学 歴 大学・短大・専門学校卒

●学部等 全学部全学科

●応募資格

①平成9年4月2日～平成12年4月1日までに生まれた方(短期大学・専門学校卒業・卒業見込者)

②平成7年4月2日～平成10年4月1日までに生まれた方(大学卒業・卒業見込者)

●説明会(前期)

第1回 平成31年3月13日(水)午後2時～

第2回 平成31年3月15日(金)午後2時～

会 場 JA白山本店

●願書受付期間(前期)

平成31年3月13日(水)～3月29日(金)必着

●願書受付場所 本店総務部総務課

●選考日時

1次選考会(一般常識・作文・適性検査)

平成31年4月5日(金)午後2時

2次選考会(役員面接)

平成31年4月19日(金)午後2時

●応募書類

履歴書(学校指定用紙、自筆、3ヶ月以内に撮影した写真添付)

卒業見込証明書・学業成績証明書(後日送付可)

健康診断書(学校指定医又は公立病院の診断書)

●選考場所 JA白山本店

●方 針

①JA白山は、協同と相互扶助を基本とし、組合員及び地域社会への貢献活動を推進し、明るく誠実で、目標に向かって積極的に取り組むことの出来る人材を採用する。

②JAの即戦力として業務上で早期の活躍を期待出来る者、又は公的資格等を所持する専門実務者を職員として採用する。(含既卒者)

就職支援サイト「リクナビ」およびJA白山ホームページ、本支店窓口において募集案内を行っていますが、最新情報は当JAホームページで掲載していますので確認してください。また、応募受付済みの方には随時連絡を行いますので、早めにエントリーを済ませることをおすすめします。

採用に関するお問い合わせ先

2020年度採用についてわからない点や疑問に思うことがありましたら遠慮なくお問い合わせください。(受付時間：平日午前9：00～午後5：00)

〒920-2154 石川県白山市井口町に62番地1

白山農業協同組合本店総務部総務課 2020年度新規職員採用 担当 藤本

TEL:(076)272-3333(代) Mail:soumu@hakusan.is-ja.jp HP:https://www.ja-hakusan.jp/



JA白山所有 不動産売却のお知らせ

下記不動産をご希望の方に売却いたしますので、購入希望の方は下記へご連絡ください。

連絡先:JA白山 総務部審査課 担当 石立 TEL **076-272-3333**

【売却物件】

①(宅地) 白山市湊町力101番 他2筆 671.08㎡ (203.35坪)

②(畑地) 白山市湊町力106番 206.00㎡ (62.42坪)

計 877.08㎡ (265.77坪)

注1※土地の一部に未登録倉庫あり。

注2※左記物件の全部売却とします。

(一部売却はいたしません。)

注3※現状での引き渡しとなります。



山田としお参議院議員に期待します！①



「山田としお」議員（参議院全国比例 当選2期）は、平成19年の初当選以来、『**力強い地域農業の実現に向けた農業の改革**』と『**日本で育まれた古き良き伝統の継承**』に精力的に取り組んでいます。

山田としお議員の活動や今後の決意などについて広報誌でお伝えしていきます。

【略歴】

昭和21年	富山県小矢部市生まれ
44年	早稲田大学政治経済学部 卒業 JA全中に入会
平成 8年	同 常務理事 就任
11年	同 専務理事 就任
19年	参議院議員選挙に初当選
25年	同 2期目当選 現在に至る



1. 山田としお議員の農業、JAとの関わり

山田としお議員は、富山県小矢部市の稲作農家に生まれました。祖父はJA役員、父はJA職員で、農業・JAとの深い関わりがあります。

『**自分も農業・農村を支えるJAの仕事をしたい**』という想いを胸にJA全中に入会し、日本の農業を守る活動に精力的に取り組まれてきました。

議員になってからは、『**国の政策の基本は地域を元気にすること。その地域を支えるのは農林水産業であり、地域に根ざしたJAだ**』という信念のもと、政策の実現に全力で取り組んでいます。

2. これまでの主な議員活動

(1) TPP交渉

「TPP交渉における国益を守りぬく会」議員連盟で活動し、**主要品目の関税維持や国内対策の充実強化**に取り組んでいます。

(2) 担い手の育成、確保

農業者の高齢化に対し、**担い手の育成を強化**する政策の実現や、**若者の就農支援**に対する予算措置を図りました。

(3) 地域に根ざした農業政策の実現

国の農業政策の審議・決定に関与する幹部議員として、地域の農業や国民の食の安全を守るため、**地域の話し合いと協同を重視**した政策の実現に精力的に取り組んでいます。

(4) 都市農業対策

「都市農業振興基本法」を成立させ、都市農地に対する政策を都市に必要という位置づけに転換しました。また、多様な活動や事業が展開できるための優遇措置を導入しました。

■ JA全中 中家 徹 会長のコメント

農政課題の答えは必ず現場にあり、常に目を配ることが求められます。山田としお議員は全国の現場に足を運び、対話を重ね、現場の切実な願いを国政で実現していただける存在と確信しています。

地域の農業とくらしを守る

山田としお議員を応援するため、
後援会へのご加入をお願いします！

ホームページ・メルマガ登録はこちら▶
<http://www.yamada-toshio.jp/>



JA白山「緑の学園」参加者大募集

食農教育に興味をお持ちの皆さん！親子で農業体験に参加して「食」と「農」について考えてみませんか？

対象者：親子15組

(JA白山管内にお住まいの方)

内 容：とうもろこしの苗植え（5月下旬）

収穫（8月）、簡単調理（8月）

参加費：1人300円（1回のみ徴収）

※開催日は土日を予定しています。

※対象者には詳しい日程など別途ご案内いたします。

JA白山「緑の学園」申込書

お名前（親）

お名前（子）

住 所

電話番号

お近くの支店窓口か本店総務部にお申込みください。

応募は募集定員に達し次第、締め切らせていただきます。

理事の職務に関する組合員からの
情報提供受付窓口のご案内

当JAの監事会は、経営の健全な発展に資するため、監事監査規程（第15条）に基づき、理事がその職務を遂行する上で、JAにとって不適切な経営行為と思われる情報提供を組合員の皆さま方より広く求めています。

当JAの理事の組合経営について気になる行為や不適切な行為、法令もしくは定款に違反を疑わせる行為など、見たり聞いたりした事柄があり

ましたら、お電話または封書にて監事室までご連絡下さいますようお願い致します。

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付致しませんので、予めご理解下さい。

※ご提供頂きました情報の内容、ご提供者名等につきましては、個人情報保護法、当組合の定款、要領に基づき厳重に管理するとともに、秘密を厳守致します。

※尚、当JAの職員等による業務に関する一般的な苦情につきましては、総務部へご連絡下さい。（☎272-3333）

情報提供受付窓口

監事室 常勤監事 藪田 廣司

住 所 〒920-2154
白山市井口町に62番地1

電話番号 ☎076-272-8095

※お電話での情報提供は、平日の午前9時～午後3時までをお願い致します。

JA白山監事会	代表監事	今 村 文 雄
	常勤監事	藪 田 廣 司
	監 事	下 野 登
	監 事	山 岸 淳
	員外監事	本 田 英 夫

私たちの (平成31年1月末実績参考)

組合員数	6,866名(団体含)
貯金残高	73,071百万円
貸出金残高	16,899百万円
長期共済保有高	2,086.9億円
購買品供給高	1,960,558千円
販売品取扱高	1,030,940千円
職員数(パート除く)	138名

無料税務相談会 要予約



当JA顧問税理士
福田 正寛

開催日時

平成31年3月8日(金) JA白山 本店
午前9時～12時(基本30分単位)

開催場所

お問い合わせ・お申込先(担当/本店総務課 谷口)

TEL 272-3333 FAX 273-0690
e-mail soumu@hakusan.is-ja.jp

お申込み順に受け付けております。

